

# MORI MORI PRESS

2014 7

モリモリアレス vol.38

## 森田としかず(前埼玉県議会議員)

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ  
 広瀬保育園、熊谷市立玉井小中学校、埼玉県立熊谷高校、  
 早稲田大学政経学部、カナダ・マギル大学留学、  
 早稲田大学大学院博士課程を経て…  
 28歳・県議選初挑戦(23票差で次点)  
 30歳・訪問介護事業開始 32歳・県議選初当選  
 33歳・介護施設上川原んち開設 36歳・県議選2期目当選  
 38歳・衆議院議員選挙初挑戦(5,663票で次点)

〒360-0831 熊谷市久保島 1003-2  
 tel.048-530-6001 fax.048-530-6002

morimorita 森田俊和

### モリモリアレスとは？

森田としかすのビジョンや政治に対する思い、地域活動の記録などを皆様にお伝えする広報紙です。  
 ※バックナンバーはホームページからダウンロードしていただけます。



## 日本人は世界的に特殊な国民？！

～「近くて遠い隣国」ロシアから見た日本～

日本青年会議所が主催した日本・ロシア経済交流事業に参加し、6月23～26日にロシアを訪問してきました。



### 重厚な建物が並ぶ赤の広場

特に近現代史において、ロシアは様々な面で日本と関係をもつことが多かった国ですが、これからも北方領土返還交渉や天然ガスの共同開発など、関係をもつことが多いだろうということで、一度行ってみたいと思っていました。学生の時には、リュックサックを背負い、貧乏旅行を良くしていましたが、ロシアの入国にはビザが必要で、元共産国ということもあり、何となく足が遠ざかっていました。今回は、皆さんが行かれるということで、同行させていただきましたが、ビザを取るのもそれほど難しくなく、しかも発給無料ということで、意外にハードルは低かったです。

今回はモスクワを訪問しました。帝政ロシアからの積み重ねがある重厚な街です。「明治の日本は、よくこの国と戦争をしたな…」と感慨深かったです。また驚いたのは、昼間が長いことです。白夜ではないですが、夜の11時頃まで明るく、時間の感覚がずれてしまいました。

今回の訪問では、現地に進出している日本企業を視察しました。お昼に立ち寄ったのは、丸亀製麺。うどんを注文し、天ぷらなどの具材を載せ、お会計する、というあのスタイルです。日本の文化や食に対してはロシアの方



夜中まで明るいモスクワ

の評価は高く、うどんなも人気があるそうです。モスクワに6店舗出店しているとのことでした。

在ロ日本大使館で行われたパネルディスカッションで、日本企業の担当者に話を伺いました。印象的だったのはサントリーの社員さんのお話です。「日本は世界の中で特殊な国だと思っていただきたい」ということでした。日本人ほど、律儀に代金を払い、きちんと借りたお金を返す国民はないという意味です。だまされる、逃げられるということが多いので、パートナーを見つけたら、商談相手を見極めたりするには、ウオッカで乾杯するだけではなく、公私、

様々な場面で相手の人間性を確認する必要がありますとお話されました。こうしたリスクはありますが、日本製品に対する信頼度は高く、日本製、日本プラン



在ロシア日本大使館



## 目で見る地域に根ざす活動記録



【薬と健康フェア】にて講演  
 [6月10日]薬剤師会の主催です。食事や運動に関する日頃の健康管理について、私の行っていること、気を付けていることをお話させていただきました!



ふるさとの森づくり植樹祭  
 [6月22日]熊谷において、2万本の植樹が行われました!熊谷市立女子高校の跡地にできたくまびあにて、植樹祭が行われ、私も植樹をさせていただきました!